

(様式②-1) 令和3年度事業計画書 (局・統括本部)

[港湾局 政策調整課]

事業名	
1 款 5 項 1 目	
建設発生土受入事業費	

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	○

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
12	5
37	1

令和2年度 事業評価書 番号	該当なし
令和2年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	その他	市債	一般財源
令和3年度	4,182,530	0		4,182,530		0
補助事業 単独事業		補助率	%			
令和2年度	0					0
増△減	4,182,530	0	0	4,182,530	0	0

歳出	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予 事業費	-	-	-
算 市債+一般財源	-	-	-
決 事業費	-	-	-
算 市債+一般財源	-	-	-

歳出	令和4年度	令和5年度
予 事業費	9,200,000	5,000,000
算 市債+一般財源	0	0

方針の確認/決裁
(有) (H30.12ほか) ・無

【事業の目的・必要性・内容】

- 市内から発生する建設発生土の長期的・安定的な受け入れを図る。
- 市内公共建設発生土等の受入などにかかる業務を一元的に管理する。
- 国際コンテナ戦略港湾として国際競争力を強化するため、埋立事業の円滑な実施により、大水深・高規格コンテナターミナルと、高度な流通加工機能を有するロジスティクス施設などを整備する。
- 埋立に伴う海域環境改善等の取組として、市民に開かれた漁港等の施設改修や藻場・浅場の造成など、豊かな海づくりを推進するとともに、広報・PR等により市民理解の促進を図る。

【令和3年度の実施内容】

- 新本牧ふ頭における建設発生土の受入
- 豊かな海づくり及び市民理解促進事業の推進

【今後見込み】

- 新本牧ふ頭の埋立：215万m3（令和4年度）
- 豊かな海づくり及び市民理解促進事業：継続実施

【事業費の内訳】

項目	令和3年度	令和2年度	差引	説明
収入合計	4,182,530	0	4,182,530	
建設発生土受入収入	4,182,530		4,182,530	
支出合計	4,182,530		4,182,530	
委託料	3,438,000		3,438,000	
工事費	610,000		610,000	
その他	134,530		134,530	

【事業スケジュール】

- 新本牧ふ頭の埋立：令和元年度から約10年程度
- 豊かな海づくり（市民に開かれた漁港施設の改修）：令和元年度から約5年程度
- 豊かな海づくり（藻場・浅場の造成）：令和3年度から約3年程度

【事業開始年度】

令和3年度

【根拠法令】

港湾法、公有水面埋立法

【根拠とするデータ等】

港湾請負積算基準、既往類似事業の実績

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	瀬下 英朗	桑山 孝仁	安楽 あてね